

船橋に備え置いてください!

陸奥湾沿岸の地域的情報（参考）

1. 陸奥湾沿岸の特性

うねりの入湾が少なく比較的穏やかですが、季節風の強い冬季にはかなりの風浪が発生します。また、水深が深く、湾の中央部で40メートル以上あるため、錨泊に際しては自船の揚錨能力を十分考慮する必要があります。

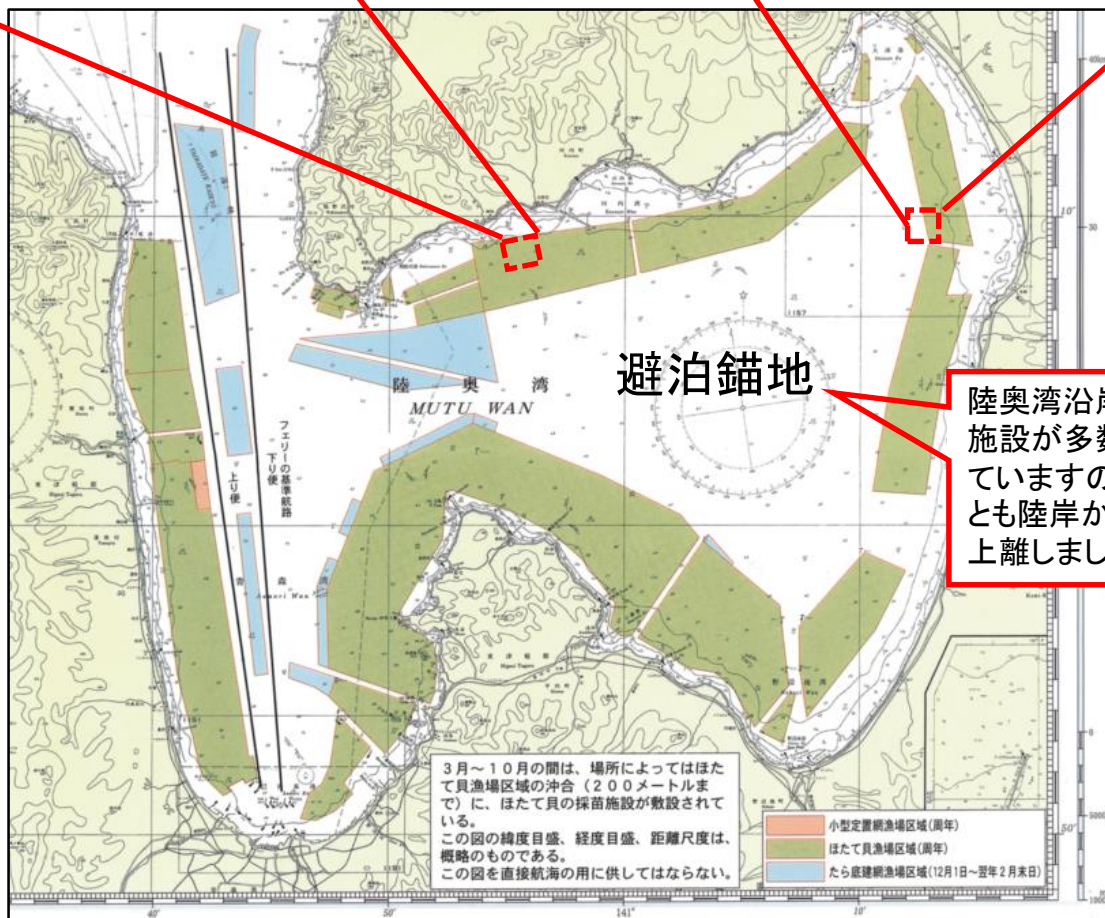
2. 入航上の注意

陸奥湾内は、年間を通じて、湾内距岸3～4海里以内に、ほたて貝などの養殖施設が多数設置されています。過去には、陸奥湾内において錨泊中の大型船が走錨して養殖施設に乗揚げる事案が発生したほか、避泊船舶の投錨により、養殖施設を損壊させる事案が発生しています。

また、冬季間においては、「たら底建網」が設置されます。



揚錨時、アンカーにぶら下がるホタテ養殖の漁具のようなもの



陸奥湾沿岸には養殖施設が多数設置されていますので、少なくとも陸岸から4海里以上離しましょう!

<緊急連絡先> 青森海上保安部交通課
海の緊急通報

☎017-734-2422
☎118

<青森海上保安部HP> <http://www.kaiho.milt.go.jp/02kanku/aomori/>

各海域(港)最寄りの海上保安庁の事務所や地方運輸局で配布している走錨事故防止ガイドラインとともに、船橋に備え置いてください。